

13. 第28回 備讃瀬戸交通安全調査委員会

1 開催日 令和7年11月13日(木)

2 場所 ホテルパールガーデン高松

3 目的

備讃瀬戸東側海域における、こませ網漁船操業と船舶交通の安全を図るため、学識経験者・水産関係者・海運関係者・関係企業・関係行政機関等の相互理解を深め、共生共助の理念に基づき、互譲の精神で安全対策を共創することを目的とする。

4 議題

- (1) 第36回備讃瀬戸進路警戒業務検討会座長報告
- (2) 令和7年のこませ網漁業操業状況等及び事故事例について
(備讃瀬戸海上交通センター・高松海上保安部)
- (3) 令和7年の航行安全対策の推進について
 - ① 第六管区海上保安本部 令和7年航行安全対策実施結果
 - ② 内海水先区水先人会 こませ網航行安全対策実施結果
- (4) 自由討議
- (5) その他

5 出席者(敬称略・順不同)

| | | |
|--------|---|---------|
| 委員長 | 神戸大学 名誉教授 | 古 莊 雅 生 |
| 副委員長 | 海上保安大学校 教授 | 山 田 多津人 |
| | 水産大学校 教授 | 下 川 伸 也 |
| 委員 | 香川県漁業協同組合連合会 代表理事会長 | 嶋 野 勝 路 |
| | 庵治漁業協同組合 代表理事組合長 | 嶋 野 勝 路 |
| | 一般社団法人 香川県水産振興協会 専務理事 | 川 口 昌 仁 |
| | 内海水先区水先人会 副会長 | 鹿 渡 正 次 |
| | 内海水先区水先人会 業務部次長代理 | 後 藤 敏 朗 |
| | 内海水先区水先人会 業務部海務課課長代理 | 野 口 拓 己 |
| | 一般社団法人 日本船長協会 常務理事 | 滝 浦 文 隆 |
| | 一般社団法人 日本船主協会 海務部副部長 | 有 馬 徹 也 |
| | 三菱ケミカル株式会社 香川事業所海務監督 | 井 上 真 一 |
| | 備讃瀬戸旅客船等懇話会 会長 | 山 下 裕 久 |
| オブザーバー | 日本郵船株式会社 関西支店支店長代理 | 中 川 悟 |
| | 株式会社商船三井 海上安全部部长代理 | 富 山 茂 |
| | 川崎汽船株式会社 関西支店副支店長 | 岡 本 龍 太 |
| | J F E スチール株式会社 西日本製鉄所 (倉敷地区) 総務室主任部員 | 朝 間 信 |
| | J F E スチール株式会社 西日本製鉄所 (倉敷地区) 総務室部員 | 法 本 剛 弥 |

| | | |
|--------|--------------------------------|---------|
| | ENEOS 株式会社 水島製油所副所長 | 齋 藤 明 久 |
| | ENEOS 株式会社 水島製油所需給管理グループ | 岡 野 雅 由 |
| | ENEOS 株式会社 水島製油所需給管理グループ | 森 秀 悟 |
| | 日東タグ株式会社 水島船舶部次長 | 松 野 文 也 |
| | J F E 福山ポートサービス株式会社 取締役 | 武 中 良 太 |
| 関係行政機関 | 第六管区海上保安本部 交通部長 | 田 添 太 志 |
| | 第六管区海上保安本部 交通部航行安全課長 | 上 原 晋 |
| | 第六管区海上保安本部 交通部航行安全課 海務第一係長 | 中 橋 明 勇 |
| | 高松海上保安部長 | 富 田 英 利 |
| | 高松海上保安部 航行安全課長 | 小 林 喜 敬 |
| | 高松海上保安部 航行安全課専門官 | 山 田 圭 吾 |
| | 高松海上保安部 航行安全課安全対策係長 | 越 智 翼 |
| | 坂出海上保安署 安全対策係 | 上 岡 幸 太 |
| | 備讃瀬戸海上交通センター 所長 | 土 居 健 治 |
| | 備讃瀬戸海上交通センター 運用管制課長 | 椋 本 康 之 |
| | 備讃瀬戸海上交通センター 運用管制課 安全対策官 | 三 村 和 央 |
| | 備讃瀬戸海上交通センター 運用管制課 安全対策官 | 三 角 達 也 |
| | 香川県農政水産部 次長兼水産課長 | 柏 山 浩 史 |
| | 香川県農政水産部 漁業調整室 漁業調整グループ室長補佐 | 藤 原 宗 弘 |
| 事務局 | 公益社団法人 瀬戸内海海上安全協会 | |